

令和6年度 事後評価シート

施策	33交通安全対策の推進
K G I	①交通事故死者数 【基準値】44人（令和4年）【目標値】33人

【細施策シート】

策シート】

細 施 策							33_01		安全かつ快適な交通の確保				担当部局		県民環境部	
K G I		自転車利用中及び歩行中死者の抑止														
		KGI種別	下がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	18 人		目標値	15 人		目標値	13 人		目標値	13 人		
		基準値	24 人	実績値	21 人		実績値	24 人		実績値	人		実績値	人		
				達成率	85.71 %		達成率	62.5 %		達成率	%		達成率	%		
		ストック/フロー	フロー	成果進捗評価	不調		成果進捗評価	不調		成果進捗評価			成果進捗評価			
6 年 度	要因分析 【必須】	令和 5 年の交通事故死者 43 人のうち、自転車利用中死者及び歩行中死者は 21 人で全体の 48.8% であったが、令和 6 年は交通事故死者 52 人中 24 人で 46.2% と 2.6% 減少したものの、目標である 15 人の達成には至らなかった。 令和 6 年中の交通事故発生件数、傷者数は減少したものの、歩行中の死者は前年同数、自転車利用中死者は前年比 3 人増加した。 自転車利用中死者 7 人のうちヘルメット着用者は 1 人であることや歩行中死者が減少していないのは、自転車利用者のヘルメット着用や歩行者保護といった交通法令が遵守されていないことが原因と考えられる。														
	見直し方向性 【必須】	自転車利用中死者 7 人（前年比 + 3 人）のうち 6 人が高齢者であり、さらに死者 7 人のうち 6 人がヘルメット未着用であったことから、令和 7 年度は高齢者に対するヘルメット購入費補助「自転車利用高齢者ヘルメット着用推進事業」を推進し、ヘルメット着用の呼びかけや自転車安全利用について啓発する。 また、歩行中死者は 17 人（前年比 ± 0 人）となり、全死者 52 人のうち 32.7% を占めていることから、ドライバーに対する前方注視の徹底を呼びかける「前見て！運転プロジェクト」の広報啓発活動や、横断する意思表示を歩行者に促す「大人も手を上げよう」運動を推進し、横断歩道横断中の交通事故防止を図る。														